産総研

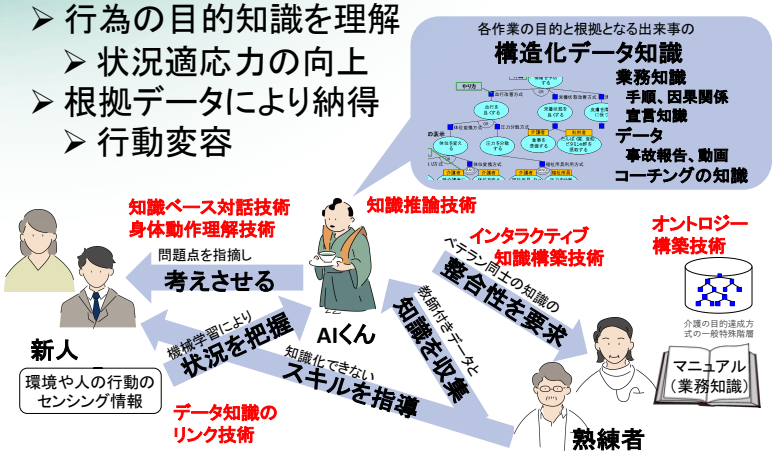
HARC Human Augmentation Research Center 人間拡張研究センター

人の知識と知恵、人間力を拡張：データ知識構造化ベースの対話AIに向けて

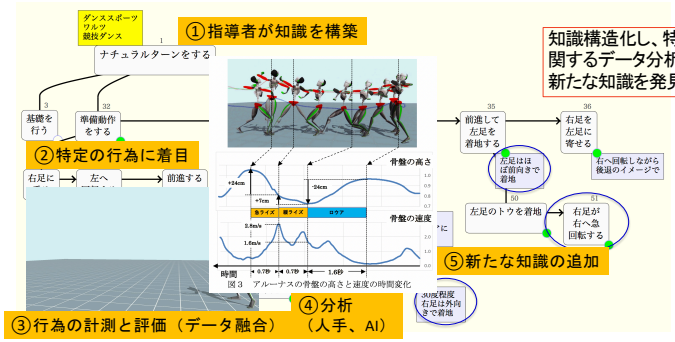
西村拓一，吉田康行，押山千秋，伊集院幸輝，飯野なみ，
田脇祐太，石坂晴奈，小早川真衣子，田中晶之，大坂優里奈，西野 貴志
産総研HARC サービスインテリジェンス研究コミュニティ

◆研究目標：知識構造化基盤技術の構築

- データと知識を融合、構造化
  - ➢ 行為の目的知識を理解
    - ➢ 状況適応力の向上
  - ➢ 根拠データにより納得
    - ➢ 行動変容



3. 社交ダンスの知識構築，データ融合

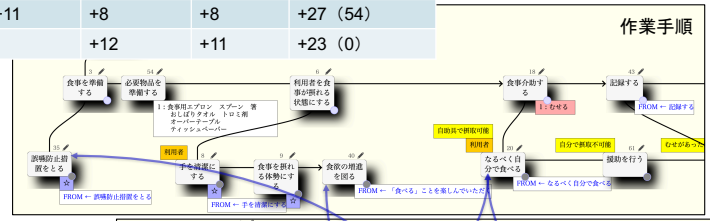


◆成果

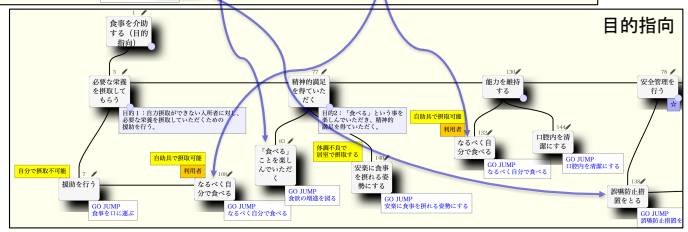
1. 介護分野における作業手順の知識構造化，行為のオントロジー構築（來村研と連携），介護行為のリスク削減
2. ファシリテータによる知識構造化ワークショップの実践

本ワークショップの定例化
ファシリテータ育成により
効果を最大化

	4月実施	5月実施	6月実施	合計（実施前）
作業手順知識	+11	+8	+8	+27（54）
目的指向知識	-	+12	+11	+23（0）



作業手順の各行為の深い目的や根拠を発見・共有



連絡先：情報・人間工学領域研究戦略部
ith-liaison-ml@aist.go.jp